

ISS山崎機械(滋賀県湖南市、井上寿一社長)は、型打ち鍛造を主力とする加工メーカー。「型打ち鍛造では国内で3本の指に入る技術力」をテコに成長を続けている。その一翼を担うのが室戸工場(高知県室戸市)で、建設機械や鉄道、半導体製造装置向け部品などを手がける。

同工場は製品形状に彫った金型の中に加熱した鋼材(ワーク)を置き、エアドロップ式スタンプハンマーで打撃を繰り返し成形する熱間型打ち鍛造を得意とする。これま

ん、品質や生産性にも課題があった」と福田尚人。室戸工場長は明かす。

ISS山崎機械

モノづくり現場

生産革新・脱炭素社会への挑戦

4

型打ち鍛造 電気炉に転換



省エネ・品質向上を両立

質の向上にもつながった」と福田室戸工場長は力を込める。

熱効率の高いインダクションヒーターは省エネ

22年。ガス炉の熱交換器の故障を

一方、インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターは省エネの導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

の導入を決めた。インダクションヒーターに置き換えたところ、酸化スケールの発生量が減り、スケール

【事業所概要】▽所在地 高知県室戸市吉良川町乙1922の1、0887・25・3600▽主要生産品目 建設機械・船舶・鉄道車両・建築部品など▽年間CO2排出量 未算出